タウンニュース®

株式会社タウンニュース社 ☎0465-35-3980㈹ FAX0465-30-1290 小田原編集室・〒250-0042小田原市荻窪306 http://www.townnews.co.jp

発行責任者／宇山 知成
編 集 長／梅原 達也

オリジナル曲で全国掴む

相洋高和太鼓部

相洋高校和太鼓部（小林悟顧問）が、昨年12月に開かれた第24回郷土芸能発表会の和太鼓部門で、1位にあたる「教育長賞」を受賞。7月の第38回全国高校総合文化祭への出場権を獲得した。同部の全国出場は3年連続9回目。

12月の大会には『小峰ばやし』と『三崎のぶち合わせ太鼓』の2曲で挑んだ。『小峰～』は、同部が創立20周年を迎えた際にOBが作曲、提供した相洋オリジナル曲。小峰の丘での学校生活の楽しさを表現しており、公式大会では初披露となった。小林顧問は「体格の大きい部員がいない分、息の合ったキレのある演奏ができる代。明るい雰囲気が曲に合っている」と選曲の意図を話す。

息の合った演奏を披露（提供：横浜綜合）

当日は曲調が変わるタイミングで40kgを超える大太鼓を4人で担いで練り歩く演出を取り入れた。塚本大毅（だいき）部長（2年）は先頭に立って舞を披露。「観客に楽しんでもらえたと思う」というように、会場の心をつかんだ。

『三崎～』でも躍動感ある演奏で、荒々しい漁師の生き様を表現。初物と十八番の2曲を見事に演奏し、全国への切符を手にした。

大会を終え、副部長の青木花世さん（2年）は『観客に熱を伝える』がモットー。最後は笑顔で終われてよかった」と安堵の表情をみせた。塚本部長は「2年前の全国優勝した先輩たちに並びたい」と早くも全国に向け、前を見据えた。

原発NOを選択した町

「渡されたバトン」上映会

新潟県・巻町の原発建設是非を巡る四半世紀に渡る闘いを映画化した「渡されたバトン」（池田博穂監督・ジェームス三木脚本）が2月15日㈯、市民会館小ホールで行われる。2回上映で午前10時半からと午後2時から。主催は「渡されたバトン」西湘上映実行委員会。

チケットは前売千円（小中高生800円）、当日券1500円。平井書店、伊勢治書店他で販売中。問合せは生協おだわら診療所☎0465・39・1193。

川久保さん、高寿会が受賞

美化活動功労者表彰

高寿会の2人（右）と川久保さん（左）

市内曽我岸の川久保珠江さん（75）と自治会18区の高寿会が、美化活動の功績を称える神奈川県美化運動推進功労者表彰を受賞。小田原市役所で1月15日、報告式が行われた。

店舗を経営する川久保さんは、周辺の草むしりやごみ集積所の清掃を50年近く継続。近所までやらなれることもときに身の[illegible]するだけ」（[illegible]笑い、受賞を[illegible]本町を拠[illegible]

再生回数2万回に迫る

本日終了 医師会「恋チュン」

「恋するフォーチュンクッキー」小田原医師会バージョン（制作・㈱メディアプロデュース）の一般公開が本日1月25日㈯で終了する。当初は1月初旬で公開終了の予定だったが、反響が多く、本紙1月11日号の紹介で、拍車がかかった。

1月21日現在、再生回数は17000回を超えており、最終的には2万回を超える勢い。関係者は「本作品を通して小田原医師会を少しでも身近に感じてもらえたら、この上ない喜びです。ありがとうございました」と謝辞を述べている。

ひたむきに花咲かす

○…新宿駅改札口の切符切りから始まった鉄道人生は、間もなく34年目を迎える。70の駅を6つの管区に分ける小田急線。鶴巻温泉から小田原の11駅と、箱根湯本の営業センターを加えた小田原管区の管区長兼小田原駅長に就任して半年が経った。1日の乗降客6万5千人を数える小田急線小田原駅への配属は当初「観光大使みたいで、気が重かった」と笑って振り返る。箱根の玄関口という土地柄から「笑顔を添えてのお出迎え・お見送り」を実践する。

○…新人時代の思い出はまかない料理。最初に先輩から命じられたのは味噌汁づくりだ。だしの存在も知らなかった青年は、「料理は色で覚えろ」という先輩のあたたかな存在に「自分一人で生きているのではない」と気づかされた。部下を持つ立場になり、「胸を開いて話を聞く」ことを心がける。若手には「文句を言わせる。自分の言葉で話をさせて、そこから輪が生まれるか

知って、地魚の

子育て世代の

2/7㈮ 相談会

時間 10:00～16:30
※1時間相談可

小田原市[illegible]日㈮、交通[illegible]料個別相談[illegible]る。弁護士[illegible]法律事務所[illegible]所属）主催。

交通事故[illegible]いて、多数[illegible]

[予約制]
交通